

< 報道発表資料 >

(教育同時)

令和 7 年 1 1 月 4 日

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課

令和 7 年度京都市考古資料館合同企画展 松尾山寺遺跡報告書発刊記念展示会 京の山寺－なぜ人は山に登るのか－

京都市考古資料館、公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所、立命館大学文学部考古学・文化遺産専攻、立命館大学考古学研究会及び京都歴史文化施設クラスター実行委員会では、合同企画展「松尾山寺遺跡報告書発刊記念展示会 京の山寺－なぜ人は山に登るのか－」を開催します。

京都市西京区に所在する松尾山寺遺跡は、2025年3月に立命館大学考古学研究会によって刊行された報告書によって、山中に存在した信仰の拠点である「山寺」の一つであることが明らかとなりました。京都盆地周辺の山々には数多くの「山寺」がありましたが、その多くは廃絶し、現在では清水寺や神護寺などが存続するのみです。

今回の展示では、最新の調査成果や研究成果に基づき、京都周辺の「山寺」で発見された遺物や、当時の様態を示す絵図・古文書などを通じ、「山寺」における信仰形態や生活の様子を紹介します。

なぜ平安京から離れた深い山の奥に、人々は登り、信仰の拠点を設けたのか。本展示では「山」が有した神秘性や聖性に対し、考古学的な資料からその実像に迫ります。

【実施概要】

- 日 時：令和 7 年 1 2 月 1 3 日（土）～令和 8 年 1 月 2 5 日（日）
開館時間：午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 3 0 分まで）
休 館 日：月曜日（祝日の場合は開館、翌平日が休館）
年末年始（1 2 月 2 8 日～1 月 3 日）
- 場 所：京都市考古資料館 1 階特別展示コーナー・階段下展示ケース
(〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265-1)
- 入 館 料：無料
- 主 催：京都市考古資料館、公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所
立命館大学文学部考古学・文化遺産専攻、立命館大学考古学研究会
京都歴史文化施設クラスター実行委員会

【展示内容】

第1章 山に分け入る僧・聖たちー山寺のおこりー

梅ヶ畑遺跡（京都市新指定文化財）、八坂法観寺ほか

第2章 洛西の山寺 松尾山寺遺跡

松尾山寺遺跡（微地形測量図に基づく立体模型）、松尾大社ほか

第3章 山林修行・山岳宗教と平安京周辺の山寺

檜尾古寺、法琳寺、素光寺跡（推定）、西賀茂蓬萊谷遺跡、大北山天神岡遺跡ほか

第4章 中世京都と山寺ー寺から城へー

如意寺、法花山寺、勝持寺ほか

<京都市考古資料館へのアクセス>

市バス「今出川大宮」下車すぐ

市バス「堀川今出川」下車 西へ徒歩2分

地下鉄烏丸線「今出川」下車 西へ徒歩15分

<お問合せ先>

京都市考古資料館

電話：075-432-3245 FAX：075-431-3307

Mail：museum@kyoto-arc.or.jp